

経営比較分析表（令和6年度決算）

群馬県 神流町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	簡易水道事業	C4	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	68.52	95.35	1,600	

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
1,511	114.60	13.18
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
1,416	9.25	153.08

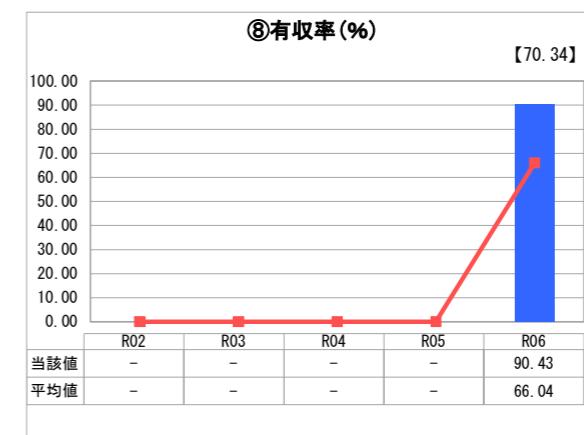
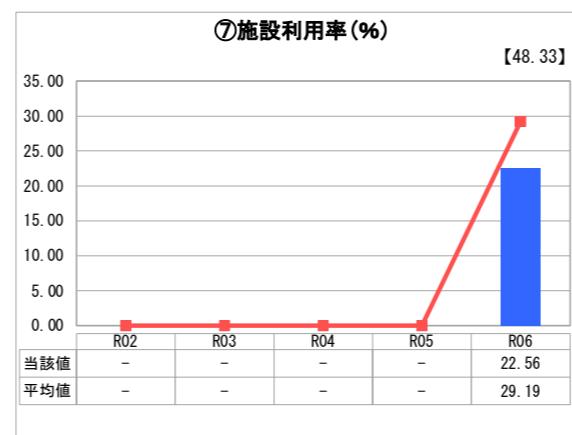
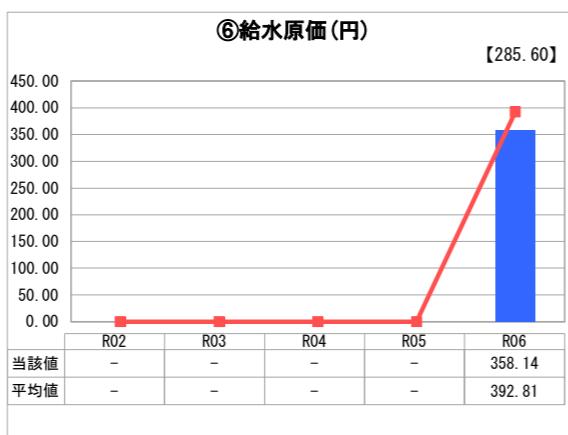
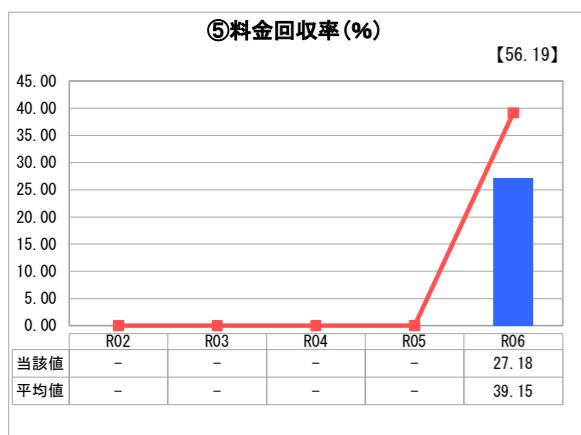
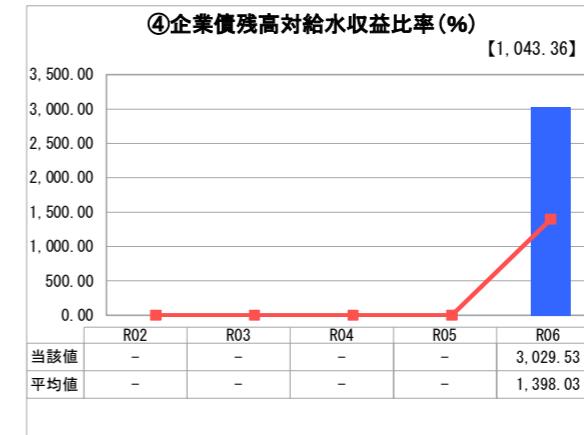
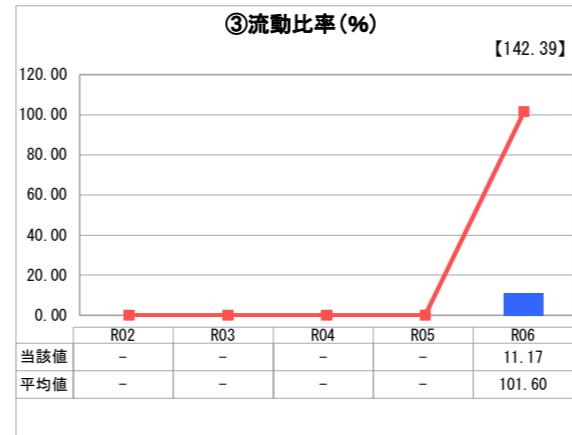
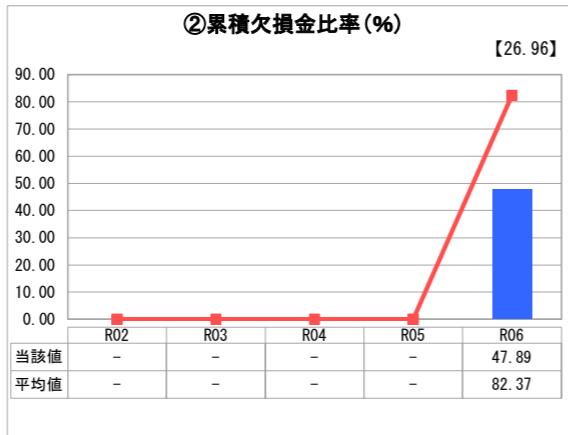
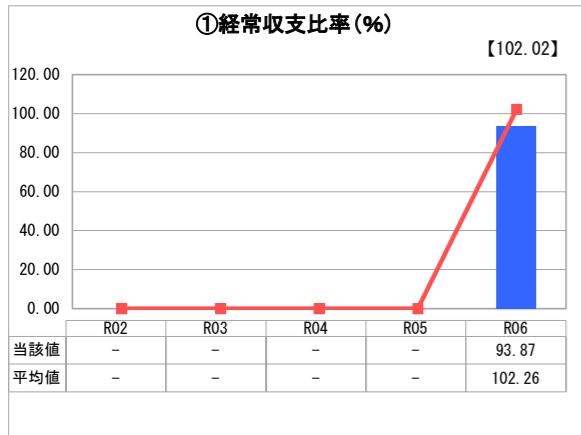
グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和6年度全国平均

分析欄

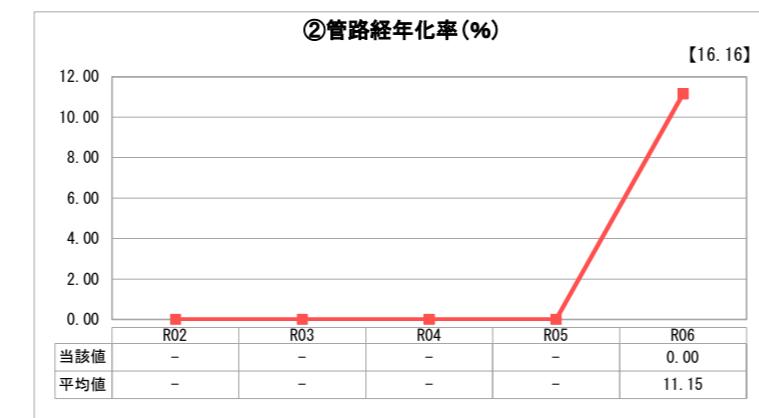
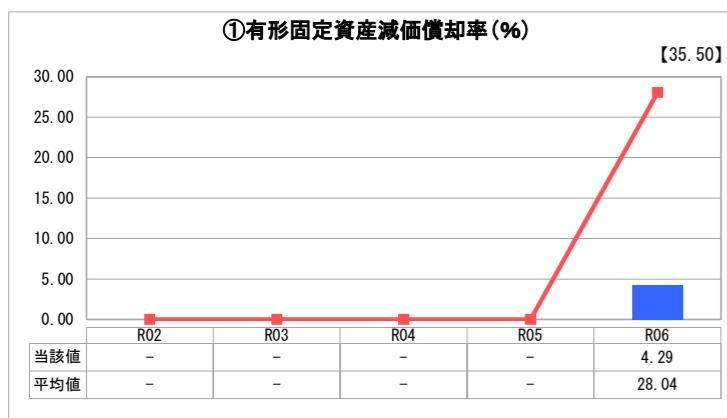
1. 経営の健全性・効率性について

- 給水人口の減少に比例して料金収入も減少している。また、一般会計繰入金に依存しているため料金の見直しを検討する必要がある。
- 類似団体平均値より低いが、突発的な修繕等がないよう計画的に更新していく必要がある。また、料金収入の見直しを検討する必要がある。
- 法適化初年度のため、来年度以降の動きに注視したい。
- 法適化に伴う企業債が増加している。起債残高が急増しないよう施設更新の平準化に努める必要がある。
- 料金回収率は、非常に低い状況である。今後は適切な料金水準に料金の見直しが必要である。
- 類似団体平均値より低く、維持管理費等の費用削減を検討していく。
- 法適化初年度のため、比較が出来ないが使用量の減少は想定されたため、施設規模の見直し等を検討していく。
- 90.43%と類似団体平均値より高いが、来年度以降の動きに注視したい。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



2. 老朽化の状況について

- 法適化初年度のため、低い数値となっているが実際には老朽化した施設も存在するため、計画的な施設更新を図っていく必要がある。
- 更新を必要とする管路の更新は終わっているが、老朽化による漏水等も発生しているため、財政バランスを考慮し計画的な施設更新を図る必要がある。
- 今後、施設や管路の老朽化が進むことが予想されるため計画的な更新を実施していくたい。

全体総括

経営指標数値については、地方公営企業法の適用により算定基準が変わったことから改善した項目もあるが、実態は変わっておらず、類似団体との比較でも低調な項目もある。これは、一般会計繰入金への依存度が高いためである。また、費用削減の効率化が不十分である。そのため、維持管理費の見直しを中心に経営改善を図る必要がある。

今後、人口減少が進むことが想定され使用料の増加は見込めないため、使用料体系の見直しを検討していく必要がある。